

設立からの歩み

◆ 25 年の歩み

平成8年(1996年)	11月	東村山稲門会創立総会開催(所沢キャンパス) 初代会長に大西 幸夫氏就任
平成9年(1997年)	1月	東村山稲門会会報 創刊号発行(年1回、平成20年迄計12回発行)
	2月	東村山稲門会会則施行
	4月	東村山稲門会ニュース創刊
		ポストパーソン制度発足
		郷土史の会発足
	5月	ウォーキング同好会発足
	8月	麻雀同好会発足
	9月	ゴルフ同好会発足
平成10年(1998年)	長野冬季オリンピック開催(2/7～2/22)	
	3月	園芸の会発足
	4月	第1回花見会開催
	5月	テニス同好会発足
平成11年(1999年)	1月	第1回東村山市民雑学講座開催
		囲碁同好会発足
	7月	第1回納涼会開催
平成13年(2001年)	校友大会を稲門祭に改め開催(10/21)	
	10月	三多摩稲門会連合会の当番幹事として大会運営
平成14年(2002年)	米同時多発テロ勃発(9/11)	
	2月	俳句同好会発足
平成15年(2003年)	地上デジタル放送開始	
	1月	カラオケ同好会発足
	11月	第2代会長 山下 邦康氏就任
平成16年(2004年)	5月	旅行同好会発足 第1回旅行 塩原温泉
平成17年(2005年)	10月	第1回誕生会開催
平成18年(2006年)	8月	東村山稲門会の歌 歌詞制定
	11月	東村山稲門会創立10周年総会開催
		「ボニージャックスと歌おう」開催
		東村山稲門会の歌をカセットテープで全会員へ配布
		創立10周年記念事業として会員からの基金163万5千円
		第3代会長 三宅 良太氏就任
平成19年(2007年)	早稲田大学創立125周年記念式典開催(10/21)	
	3月	第50回市民雑学講座開催
	5月	音楽同好会発足
	9月	早稲田大学125周年事業・会員募金寄付(4年間合計125万円)
	10月	年会費を3,500円から5,000円へ改訂
	11月	柏崎稲門会に対し中越地震被災募金活動

設立からの歩み

平成20年(2008年)	リーマンショック(9/15)	
	11月	第4代会長 小亀 輝雄氏就任
		東村山稲門会会報 第12号発行(以後、休刊)
平成22年(2010年)	1月	新年会を新設のサンパルネコンベンションホールで開催
	11月	三多摩稲門会連合会の当番幹事として大会運営
	12月	第1回映画会開催 (第70回市民雑学講座 若草物語)
平成23年(2011年)	東日本大震災勃発(3/11)	
	4月	東日本大震災により花見会中止
		東日本大震災に当会として10万円を寄付支援
	6月	東日本大震災に47名の会員108万円を寄付支援
		東村山稲門会ホームページリニューアル
平成24年(2012年)	Waseda Vision 150 発表(11/15)	
	4月	早稲田スポーツを応援する会発足
	7月	パソコン同好会発足
平成25年(2013年)	11月	稲門会ニュースが発行200号に達する
		第5代会長 當間 昭治氏就任
平成26年(2014年)	Waseda'S Health Study 発足(8/1)	
	4月	グローバルサロン英語の会発足
平成27年(2015年)	6月	同好会活動の創立20周年記念企画事業を各々策定
	11月	創立20周年記念事業実行のため5委員会発足
平成28年(2016年)	3月	東村山稲門会ホームページリニューアル
	4月	多摩湖町地区懇談会発足
	5月	本庄～早稲田100キロハイク応援ブース設置
		女子会発足
	8月	書道同好会発足
	9月	初代会長 大西 幸夫氏逝去
	11月	東村山稲門会創立20周年総会開催
		第6代会長 大内 一男氏就任
平成29年(2017年)	8月	納涼会を初めて昼間にて開催
令和元年(2019年)	3月	写真を楽しむ会発足
令和2年(2020年)	新型コロナウイルスまん延、稲門会活動は制約を受ける	
		市民雑学講座、花見会等定例イベントは中止
		役員会、一部同好会活動はZOOM試行する
	10月	第4代会長 小亀 輝雄氏逝去
	11月	初の書面審議による総会開催
		第7代会長 山本 岩男氏就任
令和3年(2021年)		創立25周年記念誌発刊活動
	9月	書面審議にて会則改訂

設立からの歩み

◆設立までの経緯(平成7年(1995年)～平成8年(1996年))

平成7年(1995年)4月2日	奥島総長をお迎えして『東村山の教育と文化を考える会』を開催。 懇親会の席で稲門会設立の提案がなされた
平成7年(1995年)9月30日～ 平成8年(1996年)4月6日	計5回の設立準備会を開催(参加人員は7～10名)。以下の項目を検討・決定した。 ・稲門会設立の意義、目的、趣旨、活動内容等を検討 ・稲門会の組織形態の説明 ・先輩稲門会の実情調査 ・発起人会の計画 ・在住者全員への呼びかけ
平成8年(1996年)5月11日～ 平成8年(1996年)10月5日	計6回の発起人会を開催(参加人員は20～30名)。以下の項目を検討・決定した。 ・稲門会設立の意義、目的、趣旨、活動内容の再確認 ・会則の検討・作成 ・役員候補の決定 ・設立総会への準備
平成8年(1996年)10月19日～ 11月6日	設立総会準備

◆設立総会(平成8年(1996年)11月)

☆平成8年(1996年)11月10日、早稲田大学所沢キャンパス人間科学部校舎にて開催

☆早稲田大学奥島孝康総長、東村山市細渕一男市長を来賓として迎える

☆会員190名の内、100名の会員及び家族の方も参加



設立からの歩み

◆創立 10 周年記念(平成 18 年(2006 年))

☆「東村山稲門会の歌」制定・発表

三 永遠の絆の心は一つ 久遠の理想確かなる 母校の栄誉引き継がん 我ら稲門飛翔のどころ 早稲田 早稲田 早稲田 東村山稲門会	二 八国山に溢れるみどり 北山に咲く花菖蒲 東村山ここに住む 我ら稲門語らうとこころ 早稲田 早稲田 早稲田 東村山稲門会	一 多摩湖の水面陽に輝きて 進取の精神学びたる 青春の日思い出す 我ら稲門集まるところ 早稲田 早稲田 早稲田 東村山稲門会
--	---	--

東村山稲門会の歌

作詞：創立 10 周年委員会 作曲：ボニージャックス

*作曲してくださったボニージャックス・西脇 久夫様は、2021 年 8 月 30 日逝去されました(享年 85 歳)

☆創立 10 周年記念公演(第 48 回市民雑学講座)として『ボニージャックスと歌おう』開催
市民、会員、関係者の計 478 名が参加



◆創立 20 周年記念(平成 28 年(2016 年))

☆東村山稲門会ニュース『創立 20 周年記念特別号』の発刊。

20 周年に寄せる「200 字の思い」を各会員が投稿した。

☆定期イベントに 20 周年記念を冠化(かんむり化)し、「20 周年記念・新年会」、「20 周年記念・納涼会」ほかを催行。

☆本庄～早稲田大隈講堂 100 キロハイク応援ブースを美住町陸橋下に設営し、声援「100 キロ完歩達成のエール」を送り、饅頭「だいじょうぶだア!・稲門会の焼印入り」を参加学生に配布。その後も毎年応援ブースを設置。

